

(様式3)

事業所名 グループホームしゃくやく

目標達成計画

作成日: 令和 元年 12月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	・日々の記録はされているが、内容が多いため、気付きや変化が逆にわかりにくい。 ・文章記述が多いため、記録に時間がかかる。	・モニタリングや再アセスメントする際に、焦点を絞しやすい記録様式にする。 ・記録の簡素化により、利用者様と関わる時間を増やす。	①普段の生活にあまり変化が見られないような部分はチェック方式を採用する。 ②体調面や認知症状の面など、大きく変化があった部分の特記事項として記載する。 ③記録や申送りの時間を短縮し利用者様と一緒に活動する時間に充てる。	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。